

よくわかる柴田町の財政！！

■令和7年度 一般会計歳入歳出予算(9月補正後)

1 町の財政を皆さまの家計に例えると

- (1) 町の財政は、ほぼ皆さまの家計と同じしくみになっています。
町民の皆さまや企業の皆さまからお預かりしている税金など、町の権限において収入できる財源を自主財源といいます。これが、柴田町では歳入総額の45.3%となっています。
わかりやすく例えると、収入が100万円あったとすると、自分の力で集めることができるお金は約45万円しかないのです。
そのため、国や県から補助金など約49万円をもらっていますが、それでも、皆さまからの要望に対して財源が不足するため、約6万円の借金をして生活しているのが、柴田町の財政の実態なのです。
- (2) 皆さまの家計においても、収入に限りがある中で、“「車やパソコンを買いたい」「病気になった」といった場合には、新たに
- ① 親に支援を仰いだり、銀行に借金を申し込む
【町でいうと、補助金を申請したり、町債を借り入れる】
 - ② 支出を減らす 【町でいうと、公共事業や住民サービスを減らす】
 - ③ 収入を増やす 【町でいうと、税金を上げたり、ふるさと納税を増やす】
といった方法を考えて、家計の維持を図ろうとするのと同じです。
- (3) 町が安易に税金を上げることは、町民の皆さまの理解は得られません。また、社会保障費など町民の皆さまの生活に必要な経費は削れません。

以上のことから、皆さまからの様々な要望に応えたいと思っても、すぐに対応できず、少し待ってもらう必要がありますことをご理解いただきたいと思います。

2 町の権限が及ばない要望等について

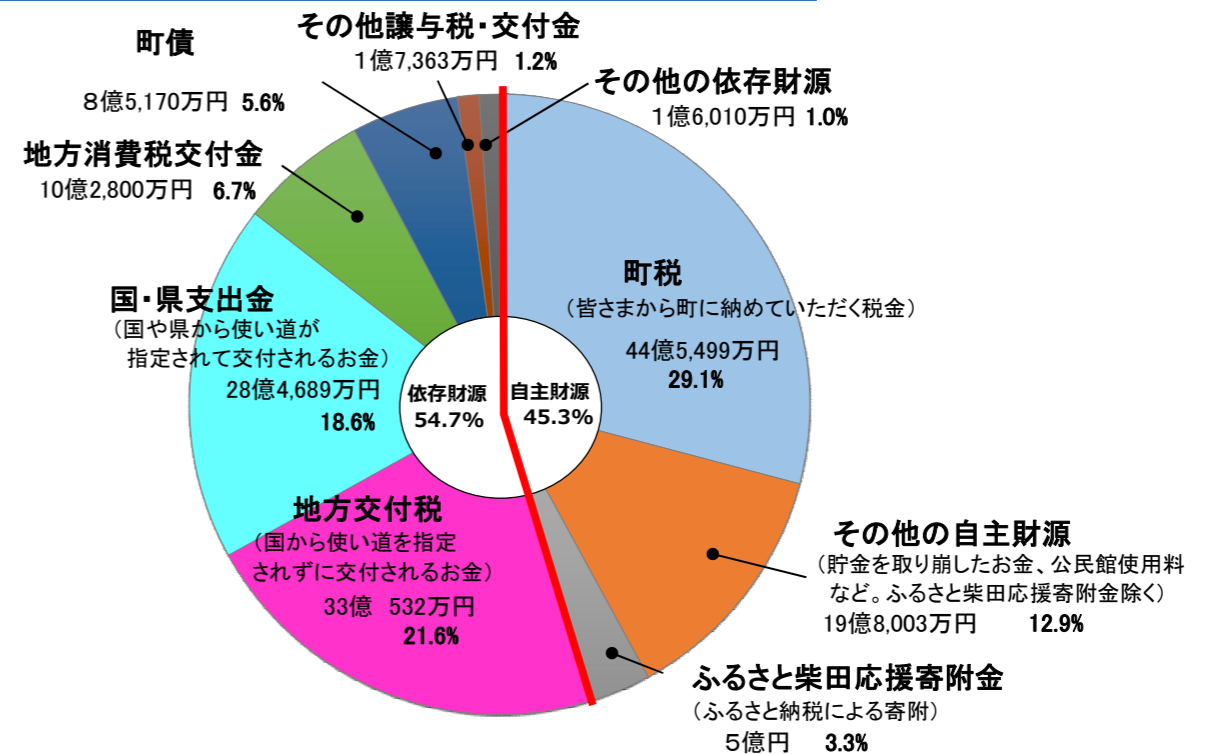
皆さまからいただく要望の中には、柴田町に権限がなく、対応できないものもあります。

例えば、

- ① 信号機や横断歩道の設置や速度規制 → 宮城県公安委員会(大河原警察署)
- ② 白石川の水害対策や県道の維持補修や改良 → 宮城県大河原土木事務所
- ③ 阿武隈川の水害対策や国道の維持補修や改良 → 国土交通省仙台河川国道事務所

このような要望については、施設等の管理者である国や県などに対し、皆さまの要望を伝えることになります。

歳入 総額 153億 66万円



歳出 総額 153億 66万円

